

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	つくしキッズ			
○保護者評価実施期間	2025年2月17日 ~ 2025年2月28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数)	15名
○従業者評価実施期間	2025年2月17日 ~ 2025年2月28日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月3日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・こどもたちの活動に合わせた空間	・活動内容によってスペースをわけることが出来る ・特性によってはパーテーション等を使用。	・令和7年度増築・園庭整備を行い、療育の充実を図りたい。
2	・事業所職員からの共感的支援。	・通所の楽しみや支援の満足度へつながっている。	・職員の研修等で知識向上につとめいく。
3	・職員の資質向上のために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されている。	・法人研修を年4回行い、そのほかに事業所研修を年3回行っている。 ・定期的に専門職（作業療法士）の巡回指導あり。	・専門職の拡大。 ・ペアレントトレーニングの開催機会を増やす。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により、保護者同士の交流の機会を設ける。	・参観日がなく、保護者同士が顔を合わせる機会がない。 ・ペアレントトレーニング目的の研修会を開催するが、参加者が少ない。	・毎月1回「おもちゃ図書館」を開催し、情報交換の場としていく。 ・研修会の回数を増やし、参加しやすい内容や時間帯を設定する。
2	・支援終了後の打ち合わせが出来ない。	・送迎や延長対応があり、決められた時間設定が難しい。	・「申し送りノート」を活用する。
3	・職員配置が少ない。	・利用児童が増え、きめ細やかな支援が必要なため。	・早急に求人を出し、職員の増員を図る。